

第15回 港と文化を語る集い

港文明の十字路と 悠久のイスタンブール

2011年
11月21日
15:00~17:30

安田講堂
東京大学本郷キャンパス

開会挨拶>15:00
東京都市大学学長
中村英夫

講演>15:05
東京大学空間情報科学研究センター・教授・センター長

浅見泰司
イスタンブール：空間文化

基調講演>15:25
独立行政法人国立美術館理事長、
国立西洋美術館館長、東京国立近代美術館館長、
東京大学名誉教授

青柳正規
東西交流の舞台となった
イスタンブール

講演>16:25
社団法人日本港湾協会企画部長

樋口嘉章
イスタンブールの港、
今むかし

開会挨拶>17:25
社団法人日本港湾協会理事長

鬼頭平三

交流会>17:40~19:00

主催

- 一般財団法人みなと総合研究財団
- 社団法人日本港湾協会

後援

東京大学グローバルCOEプログラム
「都市空間の持続再生学の展開」

港 文明の十字路と

悠久のイスタンブール

古代より、政治・文化・商業などさまざまな分野において重要な位置にあったイスタンブール。悠久の歴史の流れの中で、為政者が変わり、それにもなつて空間のスタイルを変え、そしてその名前も変えてきました。

そうしたイスタンブールの変遷のフェイズを、浅見泰司東大教授が都市工学という空間軸から、国立美術館理事長の青柳正規東大名誉教授が歴史という時間軸から、さらに港湾協会の樋口嘉章企画部長が「港」を中心としたインフラ軸から語ります。

アジアの果てと思しきイスタンブールが、一気に身近になり、ぜひとも訪ねてみたいくなるはずです。

講師紹介

青柳正規

1944年、満州大連生まれ。1967年、東京大学文学部美術史学科卒、69年同大学院修士課程修了、ローマ大学へ留学しポンペイ遺跡の発掘に携わる。東大文学部考古学教授（文化交流）、学部長、副学長を経て、国立西洋美術館長。東大名誉教授。2008年から国立西洋美術館理事長、東京国立近代美術館館長。『エウローパの舟の家』で地中海学会賞、『古代都市ローマ』でマルコ・ポーロ賞、浜田青陵賞受賞、同書で文学博士号取得。『皇帝たちの都ローマ』で毎日出版文化賞受賞。古代考古美術史学の第一人者。

浅見泰司

1960年、東京生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業、ペンシルヴァニア大学地域科学専攻博士課程修了、東京大学工学部都市工学科助手、講師、助教授を経て、2001年より東京大学空間情報科学研究センター教授。2010年より同センター長。専門は都市住宅学、都市計画、空間情報解析。

樋口嘉章

1955年、神戸生まれ。東京大学工学部土木工学科卒。運輸省港湾局入省後、(財)国際臨海開発研究センター、国際協力事業団長期派遣専門家（インドネシア）、東京航空局飛行場部長等を経て2008年より現職。

お問い合わせ・お申し込み
社団法人日本港湾協会 事務局

- TEL: 03 (5549) 9575
- FAX: 03 (5549) 9576
- お申し込み締め切り: 11月14日(月)

日時

平成23年11月21日(月)

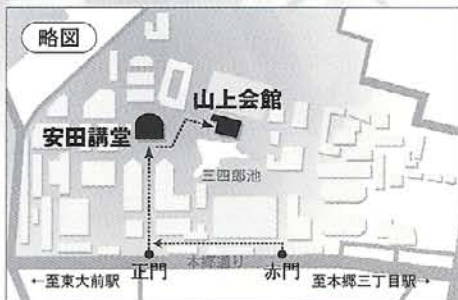
- 講演会 15:00~17:30 (要予約)
[無料]
- 交流会 17:40~19:00
[会費] 男性/2,000円 女性/1,000円

会場

東京都文京区本郷7-3-1
東京大学本郷キャンパス
講演会場: 安田講堂
交流会会場: 山上会館

[最寄り駅]

- 東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線
「本郷三丁目駅」
- 東京メトロ南北線
「東大前駅」



この講演会は、土木学会継続教育 (CPD) プログラムに認定されています。

FAX申込書 1名様につき1枚ご記入をお願いします。

送信先FAX **03-5549-9576** (社)日本港湾協会 事務局宛

【港と文化を語る集い】への参加申し込みについて、下欄に必要事項をご記入の上、11月14日(月)までにFAXでご送付くださいますようお願いいたします。参加者名簿を作成いたしますので、部署・役職名は詳細にご記入ください。

参加者名				(男性 ・ 女性)
	貴社・団体名			部署・役職
住所	□□□□-□□□□			
TEL	()	-	FAX	() -
参加内容	該当する□にVをご記入ください			
	<input type="checkbox"/> 講演会(無料) 15:00~17:30	<input type="checkbox"/> 交流会17:40~19:00		

※個人情報については、本講演会の管理の目的で使用する他当協会及び当財団の開催するイベント等のご案内などに利用し、他の目的には使用いたしません。